

裁判员等経験者の意見交換会の概要

(令和4年11月17日 山形地方裁判所で開催)

※経験者4の方は当日欠席

司会者

裁判に参加した全般的な感想をお聞かせください。

裁判所から連絡を受けたときは非常にびっくりした。マスコミで大々的に報じられていた事件で、厳しい事件に当たったと思った。裁判员裁判は、裁判员一人一人が関わることができるので、いいことだと思う。

経験者1

抽選で選ばれて、どうしたものかと思った。特異な事件で、被告人の心情を考えながら1週間を過ごしたという印象だった。

経験者2

最終的には裁判员として参加してよかったと思った。裁判员として参加したことにより、社会的な事件について、どういう審理をしているのかを考えるようになった。

経験者3

裁判员に選ばれてから、テレビのニュースでやっている事件について、考えるようになった。裁判员裁判に参加してすごくよかったと思う。

経験者5

色々な人の話を聞いて、自分の考えが広がった。みんなでひとつの判決に導くのが良かった。

経験者6

司会者

検察官と弁護人の冒頭陳述を聞いて、何について判断すべきか(争点)が分かりましたか。

最初は難しいと思ったが、検察官、弁護人いずれの冒頭陳述も理解できたと思う。

経験者1

弁護人と被告人との意思疎通がうまくいっていなかったのか、弁護人の考えている争点は途中までは分からなかった。

経験者2

理解するのに時間がかかり難しかったが、裁判官から噛み砕いて説明してもらって分かった。

経験者3

すごく分かりやすかった。

経験者5

最初は分かりづらかったが、だんだん分かってきた。

経験者6

司会者

証拠の内容(証拠書類、証人の証言、被告人の供述)は、分かりやすかったですか。

被告人がポイントを外して話し出すことがあった。そのようなとき、裁判官が被告人の発言を制限できるとよい。制限しないと話をごちゃごちゃしてしまうと思う。

経験者1

分かりやすかった。医師の尋問では専門用語が出てきたが、あとで説明してもらい、よく理解できた。

経験者2

司会者

精神科の医師が被告人の精神障害の有無について証言した事件や法医学の教授が被害者の傷のでき方について証言した事件がありました。これらの専門家の証言は分かりやすかったですか。

医師の証言では専門用語自体が難しく、その辺りは説明があっても良かったかと思う。

経験者 1

証言の前までに自分なりに被告人の人となりを理解していたが、精神科の医師の意見を聞いて納得した。

経験者 2

司会者

評議では、意見を十分に言えましたか。

経験者 1

結論とは直接関係しないかもしれないが、なぜ事件が起きてしまったのかということに関心があったので、その点をもっと話したかった。

経験者 2

十分言えたかは分からないが、言わなきゃと思った。

経験者 3

率直な意見を言えたと思う。

経験者 5

言えた。みんなで言い合っていたし、言いにくいところはなかった。

経験者 6

意見を言う機会は十分にあったし、みんな意見を言っていた。

司会者

お勤め先やご家庭、地域の集まり等における話し合いなど、経験したことがある話し合いと比較して、評議の改善点や工夫の余地があれば、教えてください。

裁判員同士で打ち解ける時間があつた方が意見が言いやすいと思う。

経験者 5

司会者

裁判員等を経験することの意義、将来の裁判員等へのメッセージをお願いします。

世の中で起こる事件について、裁判とか法律は別世界と思っていたが、裁判員裁判が行われたということで意義があると思う。ぜひ積極的に関わってもらえればと思う。

経験者 1

人の人生に大きく関わる一つの結論を出すために、色々な方面から考えることが重要だと思う。裁判員の経験は、濃密な時間だった。

経験者 2

事件のニュースを見て、色々な考え方や物事の見方をするようになった。経験して良かった。

経験者 3

ニュースを見るたびに、今回はこうなのかなと考えられるようになった。一生の中で中々ない神様のギフトと思ってぜひ参加してもらいたい。最終的な決断は重荷にならず、自分の思ったことを言えばいいだけである。

経験者 5

裁判は別世界だと思っていた。裁判員を経験して、自分の考えを言えるようになる。これからの人はぜひ参加してほしい。

経験者 6